

## 第19回「書評カフェ」を開催します！

■第19回「書評カフェ」で取り上げる本は、鹿島田真希の『レギオンの花嫁』（『一人の哀しみは世界の終わりに匹敵する』河出文庫収録）です。



『レギオンの花嫁』と題されたこの小説は、どこかの神話を思わせる世界を舞台に、末の息子が拾った少女に「まりん」と名付け、ことばを教えることによって彼女を支配しようとする物語であり、ことばで物を語る事がテーマとなっています。

さて、私たちが普段このように使用している「ことば」とはいったい何者なのでしょう。ことばによって考え、発話しているとき、自分がことばに支配されているのか、自分がことばを支配しているのか、躊躇う瞬間はないでしょうか。

ことばとは、他者の存在があって習得できるものです。物の名前を教えられてはじめてその対象を認識するように。

そしてまた、知っている言葉で会話をしようと試みたときに、「私」と「あなた」を取り巻く構造があらわれることもあるでしょう。

今回の読書カフェでは本書を通して、言葉を得てものを考えるとはいったいどういうことか、また、言葉によって他者とコミュニケーションするとはどういうことなのか、などといったテーマについて、皆様と対話していきたいと思います。

---

■書評カフェは、単なる扱う本の感想やその著書の作家論を述べ合うだけではありません。本を読んだ感想をもとに、そこから浮き上がってくるテーマを参加者どうしで探り当て、〈対話〉をとおして、そのテーマに対する自分自身の考えを逞しくしていくことを目的としています（とはいえ、難しい会ではありません）。みなさま、お気軽にお越しください。

---

■第19回書評カフェ■ 評者：柏木みどり

日時：2015年9月5日（土曜日）15:00～17:00 定員：9名

場所：カフェドギヤルソン（仙台市青葉区国分町3-2-2 おいかわビル 2F）

取り扱う本： 鹿島田真希 著／レギオンの花嫁

（『一人の哀しみは世界の終わりに匹敵する』（河出文庫）収録）

申し込み・問い合わせ先：E-mail [cocomo098@yahoo.co.jp](mailto:cocomo098@yahoo.co.jp)（三神まで）

<http://tetsugaku.masa-mune.jp/index.html>（てつがくカフェ@せんだい HP）

---